

ベルカラー  
Bell Collar

Brother LC211 シリーズ対応 大容量カートリッジ (L)

## 取扱説明書 (はじめにお読みください)

## 対応インク型番

LC211-4PK / LC211BK / LC211C / LC211M / LC211Y

## 対応プリンタ機種

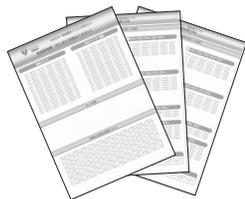
DCP-J562N / DCP-J567N / DCP-J762N / DCP-J767N  
DCP-J962N / DCP-J963N / DCP-J968N  
MFC-J730DN/DWN / MFC-J737DN/DWN  
MFC-J830DN/DWN / MFC-J837DN/DWN  
MFC-J880N / MFC-J887N  
MFC-J900DN/DWN / MFC-J907DN/DWN  
MFC-J990DN/DWN / MFC-J997DN/DWN

## 製品について

- ・入荷時期により商品の形状やパッケージのデザイン等が変わる場合がございますが、改良による仕様変更になり、商品の品質に影響がございませんので、安心してご使用ください。
- ・本製品のインクは純正インクの印刷色合いと異なる場合がございます。予めご了承ください。

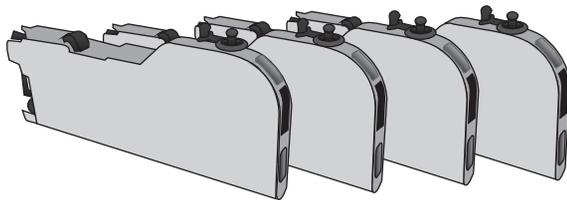
## セット内容

## ●取扱説明書 3 枚



## ●大容量カートリッジ (L) 4 個

ブラック、マゼンタ、シアン、イエロー



## ●センサーキーパー 2 個

(A 型/B 型 各 1 個)

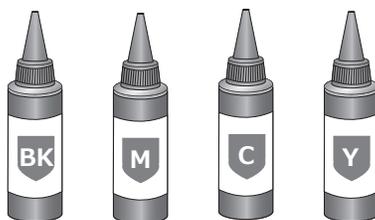


## ●手袋 2 枚

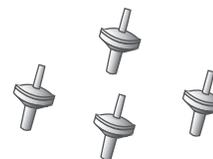


## ●インクボトル 4 本 各 100ml

ブラック、マゼンタ、シアン、イエロー



## ●エアフィルター 4 個



## 使用上の注意と保管について

- ・ご使用前に必ず本取扱説明書を読んで正しく作業を行ってください。  
説明内容と違った使い方をすると、印刷不良やプリンタの故障の原因となる恐れがあります。
- ・他社製詰め替えインクと絶対に混合しないでください。印刷不良やプリンタの故障の原因となります。  
なお、純正インクとの混合は問題ありません。
- ・インクを取り扱う際は、新聞紙を敷き、付属の手袋を着用してください。インクが手に付くと落ちにくいのでご注意ください。
- ・不用意にインクボトルを強く振ったり、逆さまに持ったりしないようにしてください。
- ・皮膚などにインクがついてしまった場合は、時間が経つと落ちにくくなりますので、すぐに石けんや水で洗い流してください。
- ・詰め替える時にインクがこぼれ、周辺が汚れる場合があります。ティッシュペーパー等を予め用意ください。  
カートリッジ等にインクが付着した場合は水を含ませたティッシュペーパーで簡単に拭き取ることができます。
- ・直射日光の当たる場所を避け、冷暗所に保管してください。
- ・お子様の手の届かない場所に保管してください。
- ・万一、誤ってインクを飲み込んだ場合は、水を飲ませる、また、目に入った場合は、こすらずに水でよく洗う等の処置をして、すぐ医師の診察を受けてください。
- ・インクは開封後 1 年以内にご使用ください。
- ・開封後はインクボトルのキャップを固く締め、ボトルが倒れないように保管してください。

<Brother LC211 シリーズ対応>  
**大容量カートリッジ (L) Q&A・お問合せ**

**Q&A**

Q1. 印刷がかすれる。色が出ない。

A1. 以下のことを順番にお試しください。

①本書の「インク詰め替え・取り付け方法 (1 回目)」②を参考に、空気供給用の栓を空け、エアフィルターが取り付けられていることを確認する。

②プリンターの取扱説明書を参考に、ヘッドクリーニングを行う。

※改善が見られるまで何度か繰り返してください。

上記の操作を行っても印刷不良が改善しない場合は、プリントヘッドの不具合や寿命が考えられます。お客様の使用環境によってプリントヘッドの耐用年数は異なります。このような場合はメーカーでの修理が必要です。

Q2. インクカートリッジがプリンタに認識されない。(エラーメッセージ「インクを検知できません。」)

A2. 初期設定時でのエラーと、インク詰め替え時のエラーでは処置内容が異なりますので、ケースに応じて以下の手順をお試しください。

<初期設定時>

①センサーキーパーを取り外し、収納カバーを開けた状態にする。

②センサーキーパーを挿入しフタが閉まった状態にする。

③プリンターの電源を切り、コンセントを抜く。

④10 分ほど待ち、コンセントを差し込み、プリンターの電源を入れる。

⑤センサーキーパーを取り外し、収納カバーを開けた状態にする。

⑥ブラック→イエロー→シアン→マゼンタの順番に、1 つずつゆっくりと装着する。

⑦センサーキーパーを挿入しフタが閉まった状態にする。

⑧各色ごとに「インクを交換しましたか?」というメッセージが出るので「はい」と応える。

⑨インク残量表示が満タンに戻り使用可能となる。

<インク詰め替え又は、残量表示のリセット時>

インクカートリッジのリセット手順に誤りがある場合があります。取扱説明書の「インク残量表示のリセット方法」を確認し、手順どおりに残量表示のリセットを行ってください。

※上記をお試し頂き、改善されないようであれば、注文番号、プリンターの型番と購入日を添えて弊社サポートまでご連絡ください。

Q3. プリンタやパソコン上でのインク残量表示はあるのに印刷できない。

A3. プリンタやパソコンに表示されるインクの残量表示と、インクカートリッジ内の実際のインク量は一致しません。インクの残量表示が十分であったとしても、インクカートリッジ内のインク量が十分でない (30%以下) 場合は、取扱説明書の「インク詰め替え・取り付け方法 (1 回目)」③を参考に、インクの補充をしてください。

Q4. 「まもなく廃インク吸収パッド満杯です」のエラーメッセージが表示される。

A4. このエラーメッセージは、詰め替えカートリッジの故障ではありません。プリンターの累計印刷枚数が多くなりインク吸収体の吸収量が限界に達すると、プリンター内部のインク漏れを防ぐためにこのエラーメッセージが表示されます。このエラーの段階では継続印刷可能ですが、間もなく「廃インク吸収パッド満杯です」のエラーメッセージに変わり、印刷が行えなくなります。

その場合は、インク吸収体の交換が必要になりますので、プリンターの取扱説明書に従ってインク吸収体の交換をメーカーにご依頼ください。

Q5. 「インクカートリッジの型番が違います」のエラーメッセージが表示される。

A5. 付属のセンサーチップがはずれてしまったことにより生じるエラーメッセージです。詳細は「センサーチップの取り付け方法」をご確認ください。

Q6. インクがなくなったものから 1 つずつ詰め替えカートリッジに交換しても大丈夫?

A6. 純正インクカートリッジとの混合であれば問題ありません。

1 本のみ詰め替えカートリッジを使う場合も、収納カバーは閉まらなくなるので、取扱説明書を参考にセンサーキーパーを使用してください。

また、他社製の互換インクを使用中の場合は、残量のあるカートリッジがあっても全色同時に詰め替えカートリッジに変更してください。他社製互換インクとの併用は印刷品質が悪くなる場合があるので絶対に行わないでください。その場合の不具合は保証の対象外となります。

Q7. インクの残量表示が少なくなりました。すぐにインク補充が必要ですか?

A7. 詰め替えカートリッジに十分なインクが入っていればインク補充の必要はありません。(取扱説明書の「インク補充タイミングの目安」を参照。)

残量表示が無くなるまで使用したら、取扱説明書の「インク残量表示のリセット方法」を参考に残量表示のリセットを行ってください。

**互換インクの専門店「ベルカラー」カスタマーサポート**



✉ メール : support2@bellcollar.com

🕒 営業時間 : 10:00 ~ 12:00 / 13:30 ~ 16:00  
(土日、祝祭日を除く)

※お問合せをいただく場合は  
必ず注文番号・注文時のお名前をお伝えください。

＜Brother LC211 シリーズ対応＞  
大容量カートリッジ (L) インクの詰め替え・取り付け方法 1/2

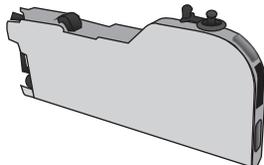
インク詰め替え・取り付け方法 (1 回目)

準備するもの

- インクボトル
- 付属の手袋
- エアフィルター



- 詰め替えカートリッジ



- センサーキーパー

センサーキーパーは 2 種類あり、いずれも LC211 シリーズ対応の全ての機種に使用可能です。A 型は収納カバーを取り外さずに使えるタイプで、B 型は収納カバーを取り外して使います。どちらをお選びいただいても結構です。

センサーキーパー A 型



※収納カバーをつけたままご使用いただけます

その他、ご家庭で  
ご用意いただくもの

センサーキーパー B 型



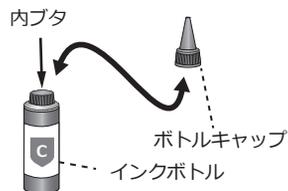
※収納カバーを取り外してご使用いただけます

- 新聞紙
- ティッシュペーパー
- カッターナイフ

1 インクボトルを準備する

※これ以降の作業は手袋を着用し、新聞紙の上で作業してください。インクが手に付くと落ちにくいのでご注意ください。

- ① ボトルキャップを外し、インクボトルの内フタにカッターなどで穴を開けます。ボトルキャップを元に戻します。



- ② インクボトルのノズルキャップの取り外しは、ボトキャップの根元を押えながら、ノズルキャップを反時計回りにまわしてください。



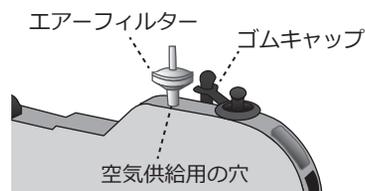
注意

- インクボトル部分を押えないでください。インクが飛び出すことがあります。ノズルキャップは時計回りに回してしっかりと締めてください。



2 エアフィルターを取り付ける

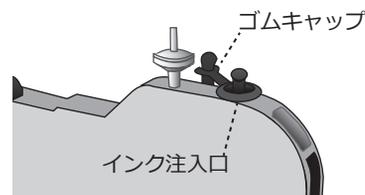
詰め替えカートリッジの空気供給用の穴からゴムキャップを外し、エアフィルターの太い方を下に向けて 1~2mm 程度差し込んでください。



3 インクを補充する

3-1) インク注入口のゴムキャップを外す

インク注入口のゴムキャップを外してください。



3-2) インクを注入する

インクボトルのキャップを外し、先端をカートリッジのインク注入口に差し込んで、ゆっくりとインクを注入してください。

カートリッジの 8 分目くらいにインクが達したら注入を止めてください。インク注入口まわりの余分なインクをティッシュ等で拭き取り、インク注入口にゴムキャップを取り付けてください。



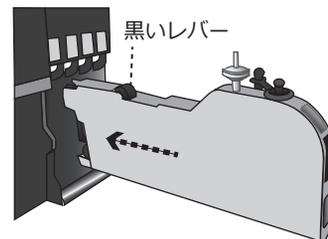
4 収納カバーを取り外す【B 型のみ】

プリンタ本体と収納カバーの連結部分を左右片方ずつ外して、収納カバーを取り外してください。この時、収納カバーの連結部分を外側に少し開くように力をかけて、かみ合っている凹凸を離すと簡単に外せます。

5 詰め替えカートリッジをプリンタへ装着する

5-1) 詰め替えカートリッジを挿入する

インク収納部に、詰め替えカートリッジを挿入してください。この時、黒いレバーが上がりカチッと音がするまで差し込んでください。



5-2) IC チップの読み込みを確認する

IC チップが読み込まれ (2 秒程度かかります) インクが認識されたことを確認し、次の色に進んでください。

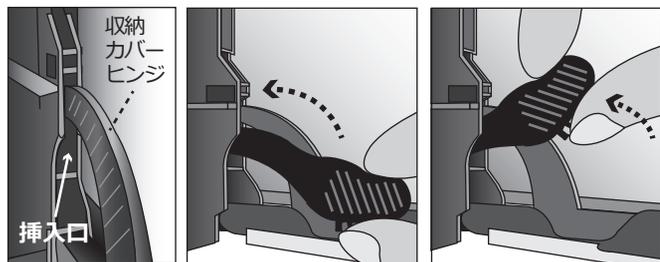
<Brother LC211 シリーズ対応>  
大容量カートリッジ (L) インクの詰め替え・取り付け方法 2/2

## 6 センサーキーパーを取り付ける

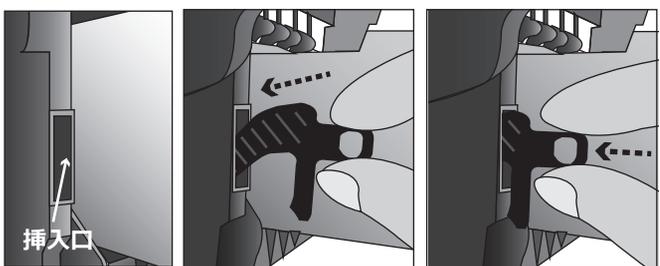
通常はここで収納カバーを閉めてプリンタを使用しますが、詰め替えカートリッジを取り付けると収納カバーが閉まらず、「インクカバーが開いています」というエラーメッセージが表示され続けます。そこで、センサーキーパーを挿入してエラーを解除します。

### 6-1) センサーキーパーを挿入する

**【A 型】** 収納カバーヒンジの本体側の根元の挿入口からセンサーキーパーを挿入してください。



**【B 型】** プリンタ本体の挿入口からセンサーキーパーを挿入してください。



### 6-2) エラーを解除する

下のイメージ図のようにセンサーキーパーの先端で収納カバースイッチを押してエラーを解除します。エラーがうまく解除できない場合は、センサーキーパーを何度か挿し直してください。センサーキーパーはあまり力を入れず、軽く差し込むことで解除できます。

A 型のイメージ図



B 型のイメージ図



#### ⚠ 注意

- 詰め替えカートリッジのインク供給部分に貼られているフィルムは剥がす必要はありません。カートリッジを装着すると自動的に破れます。
- カートリッジの着脱を繰り返すとインク供給部が摩耗しカートリッジの寿命を縮めます。必要な場合以外、外さないようにしてください。
- B 型のセンサーキーパーはプリンタの機種によっては挿入時にぐらつく場合があります。その場合は、右図の部分にセロハンテープ等を巻いてぐらつきがなくなるよう調整してください。



## インク残量表示のリセット方法

プリンタに「インクがありません」と表示されたら、以下の手順でインク残量表示をリセットしてください。

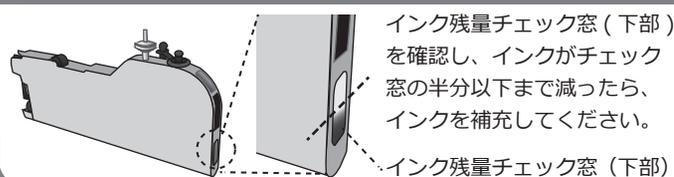
- 1 センサーキーパーを取り外す。
- 2 詰め替えカートリッジを取り外す。
- 3 インク残量が少ない場合はインクを補充する。  
※以下の「インク補充タイミングの目安」参照
- 4 詰め替えカートリッジをプリンタに取り付ける。
- 5 センサーキーパーを取り付ける。
- 6 「インクを交換しましたか？」の質問に「はい」と答える。

### なぜリセット作業が必要なの？

詰め替えカートリッジでは、インクが十分残っていても「インクがありません」と表示されることがあります。これは IC チップが印刷枚数等をカウントし、純正インクの容量を前提にした残量表示を行っているためです。この場合はリセット作業を行うことで、インク残量表示を満タンに戻し、印刷を再開することができます。但し、インク残量が規定値以下の状態でリセット作業を行っても印刷できません。インクを補充してください。

## インク詰め替え方法 (2 回目以降)

### インク補充タイミングの目安



インク残量チェック窓 (下部) を確認し、インクがチェック窓の半分以下まで減ったら、インクを補充してください。

インク残量チェック窓 (下部)

### 1 センサーキーパーを取り外す

はじめにセンサーキーパーを取り外してください。

### 2 詰め替えカートリッジを取り外す

詰め替えカートリッジの黒いレバーを下げて、カートリッジをプリンタから取り外し、新聞紙の上に置いてください。

### 3 インクを注入する

1 回目の手順 3 に従ってゴムキャップを取り外しインクを注入します。

### 4 詰め替えカートリッジをプリンタに装着する

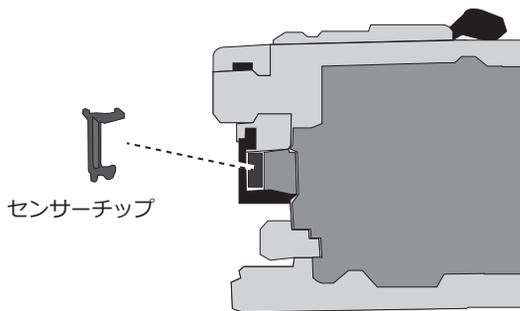
1 回目の手順 5 に従って、詰め替えカートリッジをプリンターに取り付けて、IC チップの読み込みを確認してください。

### 5 センサーキーパーを取り付ける

1 回目の手順 6 に従って、センサーキーパーを取り付けてください。続いて、「インクを交換しましたか？」の質問に「はい」と答えて完了です。

<Brother LC211 シリーズ対応>  
大容量カートリッジ (L) センサーチップの取り付け方法

LC211 シリーズ対応の詰め替えカートリッジは、センサーチップという部品を取り付けた状態でお届けしております。ここでは、万一センサーチップが外れてしまった場合の取り付け方法をご案内します。



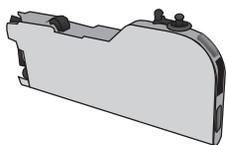
**注意**

- センサーチップを取り付けずに詰め替えカートリッジをプリンターに取り付けると、「インクカートリッジの型番が違います。」というエラーメッセージが表示されます。このエラーメッセージはセンサーチップを取り付けることにより解消されます。

センサーチップの取り付け方法

準備するもの

●詰め替えカートリッジ



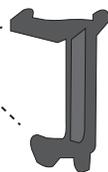
●センサーチップ



1 センサーチップの向きを確認する

センサーチップは足の長い方が上になります。

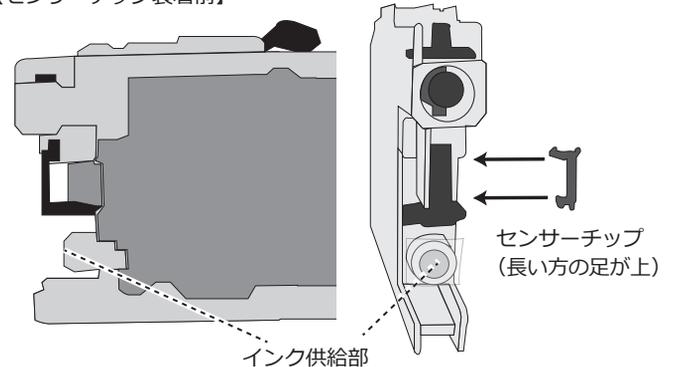
センサーチップの足  
(長い方が上)



2 センサーチップを取り付ける

詰め替えカートリッジのインク供給部を手前にして、右側からセンサーチップの足をカートリッジの空間に差し込んでください。この時、センサーチップは足の長い方が上となります。

【センサーチップ装着前】



【センサーチップ装着後】

